特別展観 第一〇〇回大蔵会記念

仏法東漸

ぶっぽうとうぜん

Feature Exhibition in Commemoration of the 100th Daizō-e Exhibition

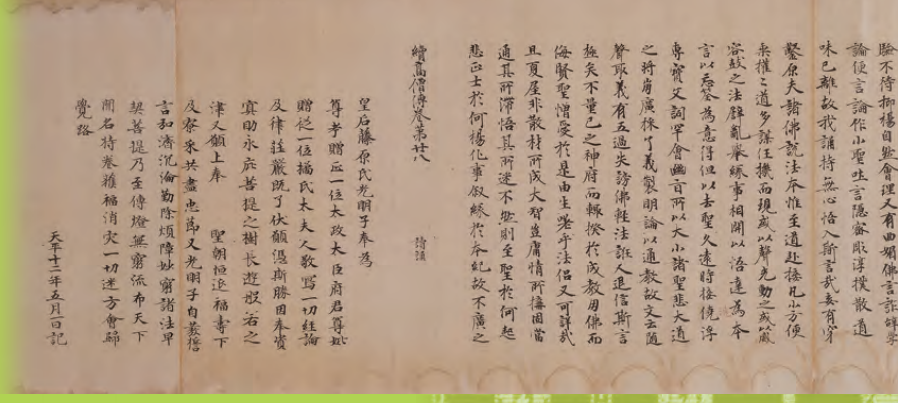
THE EASTWARD EXPANSION OF BUDDHISM

Art of the Buddhist Canon

July 29—September 6, 2015

KYOTO NATIONAL MUSEUM

仏教の典籍と美術



2015年

7月29日(水)—9月6日(日)

場所：京都国立博物館 平成知新館1F—2～6

開館時間：午前9時30分～午後5時

※入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日

観覧料：一　般　520円(410円)

大学生　260円(210円)

主催：京都国立博物館、京都仏教各宗学校連合会

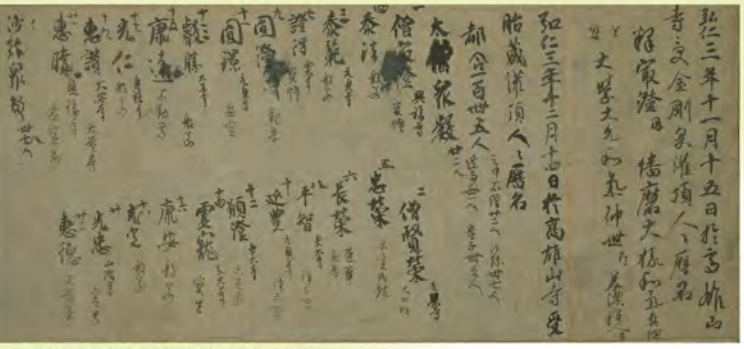
※(　)は団体20名以上

※高校生以下および18歳未満、満70歳以上の方は無料。

※障がい者の方とその介護者1名は無料となります。障がい者手帳などをご提示ください。

※キャンパスメンバーズは、学生証をご提示いただくと、無料になります。

京都国立博物館



国宝　灌頂歴名　空海筆　部分　京都・神護寺

重要文化財　御製仏賦　巻首　南禅寺一切経のうち　京都・南禅寺

特別展観　第一〇〇回大蔵会記念

仏法東漸
――仏教の典籍と美術

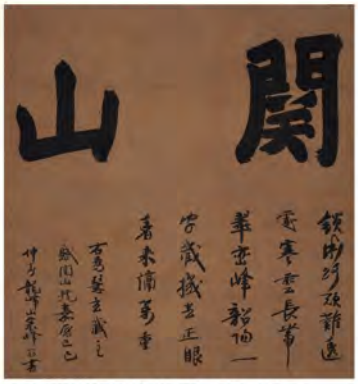
「大蔵会（だいぞうえ）」は、仏教にかんする典籍を中心とした伝統ある展観事業で、その主体となる京都仏教各宗学校連合会には、現在、十六の大学が加盟しています。大正四年（一九一五）、大正天皇の即位式を記念して始まって以来、毎年開催され、今年は一〇〇回目という大きな節目を迎えることになりました。これを記念して、平成知新館の特別展示室・書跡展示室のほか、染織展示室・金工展示室・漆工展示室の各展示室を会場に大規模な展観を開催いたします。

構成は大きく二つに分けられ、第一部は「大蔵会」という名称の由来にもなる、仏教経典の総集である「大蔵経（一切経）」についての展示です。大蔵経の書写は、莫大な材料、時間と人員を必要とする一大事業です。にもかかわらず、日本では奈良時代以降、相当な数が作られ、あるいは海外からもたらされました。まさしく、仏の教えがインドから中国、朝鮮半島を経て日本に伝わり、重んじられたこと、すなわち「仏法東漸」の証といえるでしょう。ここでは、わが国屈指の古写経コレクションとして有名な「守屋コレクション」を中心に、その流れを紹介します。

第二部は、日本に伝えられた仏の教えがどのような広がりをもったのか、なかでも仏教各宗派の宗祖についての展示です。さきの十六大学の性格にかんがみ、真言宗、天台宗、浄土宗、浄土真宗、臨済宗を中心に、各宗派の宗祖に関連する書跡のみならず、絵画や工芸品もあわせて紹介し、その足跡をたどります。

日本仏教の歴史を通史的、かつ立体的に見ることのできるまたとない機会となりますので、是非とも多くの方にご覧いただきたく思います。

国宝　阿弥陀二十五菩薩来迎図（早来迎）部分　京都・知恩院



国宝　宗峰妙超墨蹟「関山」道号　京都・妙心寺

表：国宝　法然上人絵伝　巻第九（経供養の場面）部分　京都・知恩院／神護寺経経帙　京都国立博物館／重要文化財　文殊師利問菩提経　巻首　京都国立博物館／重要文化財　続高僧伝巻第二十八（光明皇后御願経・五月一日経）巻末　京都国立博物館（守屋コレクション）

【関連土曜講座】

8月8日「京都大蔵会―その意義と役割―」
松永知海氏　佛教大学文学部教授

9月5日「仏法東漸の道のり―大蔵経の成立と変遷―」
中尾良信氏　花園大学文学部教授

【会　場】平成知新館 講堂（地下一階）
【定　員】200名　【聴講料】無料（ただし観覧券が必要です）
※当日12時より、平成知新館1Fグランドロビーにて整理券を配布します。
先着順、定員になり次第、整理券配布を終了します。

※会期中、一部の作品は展示替えを行います。

国宝　教行信証（坂東本）　親鸞筆　真宗大谷派

重要文化財　六代祖師像のうち
西礙子曇賛　京都・妙心寺

【交通案内】
●JR・近鉄：京都駅下車、駅前市バスD2のりばから206・208号、D1のりばから100号系統にて博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ。
●京阪電車：七条駅下車、東へ徒歩7分
●阪急電車：河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行にて七条駅下車、東へ徒歩7分。または河原町駅下車、四条河原町から市バス207号系統にて東山七条下車、徒歩3分
●市バス：博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ。または東山七条下車、徒歩3分
●プリンセスラインバス：京都駅八条口のりばから京都女子大学前行にて東山七条下車、徒歩1分。
●ご来館はなるべく公共交通機関をご利用下さい。駐車場は有料となっております。

京都国立博物館
KYOTO NATIONAL MUSEUM
〒605-0931 京都市東山区茶屋町 527
お問い合わせ：075-525-2473（テレホンサービス）
http://www.kyohaku.go.jp

関西から文化力